



## PRESS RELEASE

### CFAO 社、南ア ユニトランスモーターグループの買収により アフリカ最大の自動車小売市場に参入を計画

2019年3月28日 -CFAO 社は、Steinhoff Group(シュタインホフグループ)と締結した基本合意契約書に基づき、Unitrans Motor Holdings(ユニトランスモーター・ホールディングス)の発行済株式 74.9%の取得について独占交渉を開始しました。また、残りの 25.1%の株式は B-BBEE(Broad-Based Black Economic Empowerment)政策\*に基づき、シュタインホフグループが現地企業へ譲渡し、当社と合弁事業を形成することで、南アフリカの経済成長に寄与していきます。

ユニトランスモーターグループは、南アフリカの手自動車ディーラーグループの一つで、99社のディーラーを傘下に持ち、10以上の自動車ブランドを取り扱っていると同時に、同国全土でレンタカー事業及び保険事業を展開しています。従業員数は約 6,000人で、昨年度の売り上げは 15 億ユーロ(約 1,850 億円)を誇ります。南アフリカの新車市場はアフリカ大陸の中で最も大きく、2018 年は 550,000 台が販売されており、大陸全体の 45%を占めます。

CFAO 会長兼 CEO である Richard BIELLE(リチャード・ビエル)は、「従来、同国では車の生産部品供給と物流サービスのみを展開していた当社にとって、アフリカ最大の自動車小売市場への参入は、南アフリカでの事業強化になるだけでなく、汎アフリカ全体の事業にとって大きな節目になる」と話しています。

なお、本件株式譲渡はシュタインホフグループおよび CFAO 両社による最終合意契約書への締結と、南アフリカ各当局および関係各所による承認が前提となります。

\*B-BBEE (Broad-Based Black Economic Empowerment) 黒人経済強化政策 - 幅広く黒人の地位回復を目的とした南アフリカ独特の制度。